

<一般委託>

「日本の巨大ロボット群像」展 会場施工業務委託(一般委託)仕様書

「日本の巨大ロボット群像」展 会場施工業務委託に基づく内容は、本仕様書の定めるところによる。

1	目的	「日本の巨大ロボット群像」展【会期：令和6年2月10日(土)～4月7日(日)】での作品展示のための会場を設営するとともに、会場誘導のための案内、展覧会告知の看板などを製作し、設置を行う。
2	履行期間	契約日から令和6年3月31日(日)
3	施行場所	横須賀市鴨居4-1 横須賀美術館
4	業務内容	別紙の特記仕様書のとおり
5	特記事項	作業に必要な用具類を持参すること。 作業で発生した残材等の不要品は、受託者側の責任において搬出し、処理すること。また作業終了後は片付けおよび清掃を行うこと。 作業時間は原則として各日とも9:30-17:30とする。 設置・設営位置などの詳細は担当者と打ち合わせの上、決定する。
6	資格要件	平成30年4月1日以降に、公私を問わず美術館において会場面積600㎡以上の美術展の会場施工業務の契約を元請として締結し、完了した実績があること。この実績を証明するため、当該契約書及び仕様書の写し(当該履行内容を記載した箇所)、並びに会場面積を確認できる図面等の資料を入札参加申請書提出期間内にファックスで送信すること(FAX046-828-3839)。送信しない場合は、競争見積り合わせに参加できない。
7	契約方法	総価による業務委託契約(一般委託)
8	支払方法	委託料の支払いは、業務完了後一括払いとする。
9	その他事項	この仕様書に定めのない事項及び疑義を生じた場合は、別途協議するものとする。
10	監督員 連絡先	横須賀市鴨居4-1 横須賀美術館 担当：栗林 TEL046-845-1212/Fax046-845-1216

<指示又は希望事項>

<p>グリーン 物品購入 及び 環境配慮 関係</p>	<p>・この業務を施行するにあたって、仕様書でグリーン物品購入の指示がある場合は、横須賀市グリーン購入基本方針及び調達方針に基づく環境物品等を納入すること。また、仕様書で特に指示がない場合で委託代金に物品等の購入経費が含まれている場合は、できるだけこの方針に基づく環境物品等の調達をお願いします。 (上記方針については、本市のホームページ「よこすかのグリーン購入」参照)</p> <p>・本市は、独自の環境マネジメントシステム(YES)により事務事業の環境負荷低減に努めているので、受託者においてもできる限り環境に配慮して業務を執行するようお願いします。</p>
---	---

「日本の巨大ロボット群像」展 会場施工業務委託 特記仕様書

- 1 件名 「日本の巨大ロボット群像」展 会場施工業務委託
- 2 場所 横須賀美術館
- 3 会期 令和6年2月10日(土)～4月7日(日)
- 4 作業日程
- | | |
|---------|--------------------------|
| 業務1、2 | 令和6年2月1日(木)～2月5日(月)の間の半日 |
| 業務3 | 令和6年2月1日(木) |
| 業務4 | 令和6年2月2日(金)～2月3日(土) |
| 業務5 | 令和6年2月4日(日) |
| 業務6 | 令和6年2月4日(日)～2月6日(火) |
| 業務7 | 令和6年2月7日(水) |
| 業務8(納品) | 令和6年2月5日(月)まで |

※いずれも原則として、9時30分～17時30分までを作業時間とする。ただし、作業が時間外となる場合は、その費用を見込むこと。

5 業務内容

(寸法はすべてmm表示) 数量

1 屋内切り文字看板の製作、取付け

1式

寸法	・t10mm、貼付範囲H1800×W1800 ・30文字程度(展覧会名、会期など)の切り文字 (H400×W1600)
仕様	受付カウンター背面の既存壁に切り文字を貼る。 原稿データは美術館より提供する(レイアウトデザインを起こし、校正は3回行う)。 色は指定色あり。 令和6年2月1日(木)～2月5日(月)の10時から18時の開館時間外[※2月5日(月)は休館日により終日作業可能]に作業を行うこと。

2 入口バナーの製作、取付

1式

寸法	H450×W2400
仕様	美術館正面入口外の底部分に掲示するため、展覧会名と入口を指示するバナーを製作する。 原稿データは美術館より提供する(レイアウトデザインを起こし、校正は3回行う)。 屋外用シートの両面にインクジェット出力(4色)。会期中風雨や日光によって変質しないこと。 上辺は袋縫い仕上げとし、水平性保持および取り付けのためのパイプを通すこと。 結束バンド等(白色)により、パイプと梁とを結束して取り付ける。梁を損傷しないよう留意すること。バンドは1箇所につき600mm程度必要。
設営場所	美術館正面入口外の底部分 取り付け位置の高さ約3000 ※別紙 図面1を参照

3 仮設壁の撤去

1式

寸法	①H3600×W6500×D500(鉄骨) ②H3600×W5500×D500(鉄骨) + H3600×W3000×D500(木骨)
仕様	指定する場所の仮設壁を撤去する。 必要に応じて既存壁との接合部分をパテ、水性塗料で調整する。使用する塗料は白色(日本塗装N-95[日本ペイント・N-60・エコフラット・ツヤ消し])とする。 美術館備品の鉄骨骨組みおよび木製パネルの置き場について不明の場合は、事前に担当者から十分な説明を受けること。
	※別紙 図面2を参照

4 床面用インクジェットシートの製作、貼付け

1式

寸法	約H19032×W7500（人型・1箇所）、H900×W900（1枚）、H450×W600（5枚）
材質・印刷	ベース：3M IJ 5341F、インクジェットプリント ラミネート：IKGS L-235
仕様	床面用インクジェットシートを製作し指定場所の床面に貼付ける。 画像データを美術館より提供を受け、指示に従いトリミングし出力すること。色はデータのままとする。 貼付けるシートは本体画像のみとし、輪郭でカットする事。ラミネートはオーバーラミネート加工とし、ベースより30～50程外側でカットすること。 素材と床面の相性を見るため、事前（1ヶ月前程）にサンプルを送ること。 貼付け前に床面の状態などに応じて清掃や下処理を行うこと。 会期終了後に剥離し、床面を施工前の原状に戻すこと。
	※別紙 図面3を参照

5 のれんの製作、取付け

1箇所

寸法	H3800×W3960（W1320を3枚つなげる）
材質・印刷	FP-WST ソフトフロマット、インクジェットプリントもしくは同等の素材
仕様	展示室2出口（H3000×W3000）に、のれんを製作し設置する。 美術館が提供する画像データを3枚にプリント。色はデータのままとする。 製作した3枚を上部より900mm程縫い合わせるか、現場でタッカー止めで合わせる。 3枚とも両端10mmを重なる部分として設けてプリントすること。 のれん上部を80mm幅で袋縫（50mm幅ベニア等を用意し釘固定するため）。 製作したのれんは、既存の同サイズ5枚続タペストリーのうち1枚との差替えである。 生地の端はヒートカットで処理をし、必要に応じて布の端が丸まることのないようにすること。 会期終了後に撤去し廃棄すること。
	※別紙 図面4を参照

6 展示会場の設営作業

延べ18人

人数	1日6人 3日間延べ18人（作業員数の目安）
仕様	展示会場の設営作業を担当者の指示に従い行う。 作業内容例 ・木製パネル等（最大H3000×W3600 約80枚）の移動、壁面への取付け。 ・大型タペストリー（H3900×W3900 5枚）の設置。 ・天井よりタペストリーの吊下げ（約40枚）。 ・BOX型オブジェの組立、移動、設置等。

7 切り文字の製作、貼付け

5箇所

寸法	※別紙 図面5を参照
仕様	剥離可能なカッティングシートで切り文字を製作し指定の場所に貼る。 色は指定色あり。

8 ウェイトの手配

12台

仕様	木製BOX（H2100×W1200×D600）の底に入れる20kg程度のウェイト12台の手配。注水式を除く。ウェイトの高さは200程までとする。会期終了後は引き取ること。
----	---

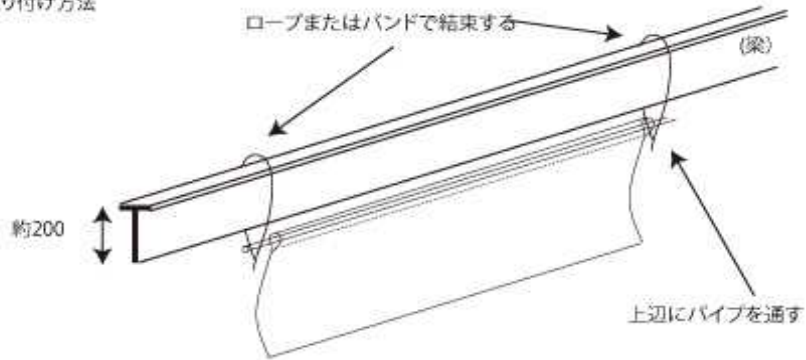
9 その他

<p>(1) 造作物などに関しては、改善点などある場合は提案し、施工図を提出の上、提案担当者との協議の後製作すること。</p> <p>(2) 展示工作作業監督者（責任者）を指名し作業期間中は作業場所に常駐させること。</p> <p>(3) 作業の範囲は、該当する箇所の造作物の製作、設置とする。</p> <p>(4) 作業に必要な機械、工具およびワイヤー、養生テープなど資材は全て持参し、搬入すること。</p> <p>(5) 作業期間中は、指定場所以外における火気の使用を禁止する。</p> <p>(6) 検査をおこなう時は、当該検査に立会い、不備な箇所は直ちに手直しを行うこと。</p> <p>(7) 作業で発生した残材等の不要品は、受託者側の責任において搬出すること。また、前回展示会で設営した壁を撤去する際に発生した残材等についても、搬出すること。</p> <p>(8) 作業終了後は、後片付け及び清掃を行うこと。</p> <p>(9) 接着剤は環境対応型のものを使用すること。</p> <p>(10) 印刷物等はレイアウトデザインを起こし、校正は3回行う。</p> <p>(11) その他不明な点は、当館担当者の指示によるものとする。</p>

別紙 図面 1 業務 2 入口バナーの製作、取付

- ・バナーを製作し、美術館正面入口外の底部分に設置する。
- ・上辺は袋縫い仕上げとし、水平性保持および取り付けのための角パイプ(20×20、支給)を通すこと。
- ・結束バンド等(白色)により、パイプと梁とを結束して取り付ける。梁を損傷しないよう留意すること。バンドは1箇所につき600mm程度必要。


取り付け方法



取り付けイメージ

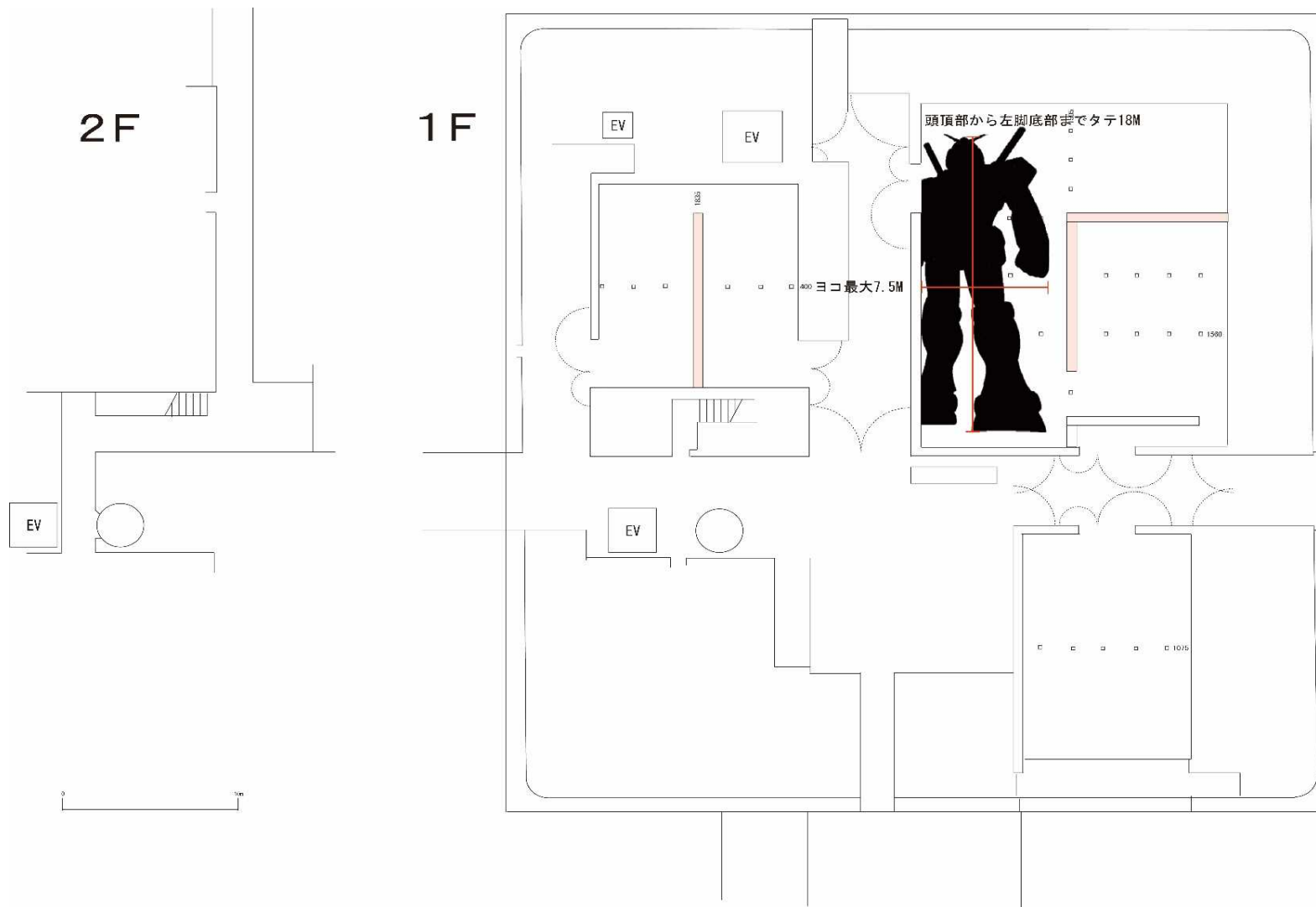


別紙 図面2 業務3 仮設壁の撤去

 撤去する仮設壁



別紙 図面3 業務4 床面用インクジェットシートの製作、貼付け

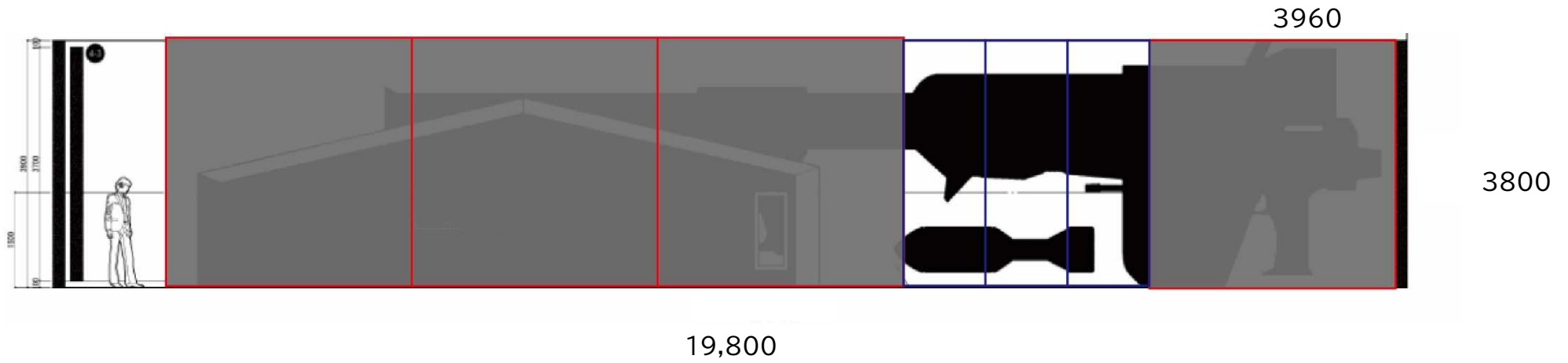


シートは横方向に出力。各シートの重なりを20mm取る

別紙 図面4 業務5 のれんの製作、取付け

赤枠 既存タペストリー

青枠 新規製作のれん 幅1320で3枚に分けて出力



【7章 ビッグ・オー】

BIG O Showtime!

3,000

【3章 コン・バトラーV】

5台のマシンが一体のロボになる!

『超電磁ロボ コン・バトラーV』のデザインの合理性

4,965

【5章 ルパン3世】

ロボット兵ラムダ

『ルパン三世 PART2』第155話
さらば愛しきルパンよ

1,930

【5章 メガゾーン23】

オートバイから変形する ロボット「ガーランド」

1,960

Scale=1/20

【3.5章 スタジオぬえ】

異能クリエイター集団
“スタジオぬえ”って何者だ？

2,435